

第 18 回縮小社会研究会（秋季大会）の案内

時：2013 年 10 月 19 日、13 時 30 分-17 時、
所：京都大学文学部第 3 講義室（地図は下記）

講演会は会員のみならず、一般にも公開しております。参加費は会員は無料、非会員は 500 円です。

1. 13:30—14:30 「近代産業社会の終焉を前に—縮小社会とジェンダー—」

伊藤公雄（京都大学文学部）

概要：はじめに 世界像とジェンダー 1 近代産業社会とジェンダー、イリイチ・ジェンダー論再考 2 生産性と拡大の論理、男性原理と資本制 3 近代産業社会の終焉と脱男性主導社会の展望

2. 14:40—15:40 「不便益：「素数ものさし」の不便はイヤですか」

川上浩司（京都大学情報学研究科）

概要：縮小したら不便な生活が待っているのではないのでしょうか？そんなのはイヤだとは言わせない、不便に耐え忍びなさい、と主張しているかのように読める本が今年出版され（縮小社会とは無関係ですが）、ネットで辛辣に批判されています。ところで、不便とは無条件に忌避されるべきもので、耐え忍ぶものなのではないのでしょうか？

3. 15:50—16:50 「現代世界衰退の法則」

中西 香（四天王寺大学非常勤講師）

概要：世界経済の近年の動向は①拡大至上主義の限界②先進国衰退の 21 世紀、を指し示している。にもかかわらず③これまでのように拡大主義を追い求めるとカタストロフ（破局的な大災害）が待ち受け、④縮小社会こそが人類生存への必然・唯一の道である。

会員懇親会：17 時 00 分-19 時、 所：文学部第 1 講義室、会費 3000 円

参加登録は下記の自動登録よりお願いします。

http://confreg.ate-mahoroba.jp/confreg?conf_idstr=ZVrLb6o5XstK1xeXpOcD5QgC575

パスワードの記入欄がありますが、これは、各自任意のものを記入してください。そして[登録]ボタンを押すと、入力事項が表示されますので、再度[登録]ボタンを押してください。

講演会会場地図：http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm の建物 8。

〒606-8227 京都市左京区田中里ノ前 21 石川ビル 305

一般社団法人 縮小社会研究会 代表理事 松久 寛

e-mail: matsuhisa@shukusho.org HP: <http://shukusho.org/>